

令和4年度 第1回全領域対象研修会 開催要項

えんがおを通して考える、地域包括ケアシステム

ー作業療法士が地域でできることー

主 旨:「第三次作業療法 5 カ年戦略(2018-2022)」の重点的スローガンは「地域包括ケアシステムへの寄与 ～作業療法 5・5 計画～」である。作業療法を取り巻く地域実情はさまざまな課題に直面している。直接には少子高齢化の顕在であるが、それぞれの「まち」の姿そのものを大きく変容させていくものとなっている。そのために、高齢者対応から始まった「地域包括ケアシステム」の構築は、その地域の子どもから高齢者までの全ての住民を対象とする仕組みの構築に向かうことになった。医療専門職である作業療法士もそれぞれの地域が抱える課題を把握し、それぞれの地域の医療・介護・保健・福祉・教育の場でどのような貢献ができるかを問われている。今回の研修では、大田原市において地域共生社会・まちづくりを実践している作業療法士の濱野将行氏を講師に迎え、これまでの経験、作業療法士が地域でできることをテーマに講義していただく。また、研修の冒頭では栃木県作業療法士会の地域包括ケアシステムの取り組みについて地域リハビリテーション推進部の有馬正人理事氏にお話をいただく。

開 催 日 時 : 令和4年9月20日(火) 19:00~20:45

会 場 : オンライン研修(ZOOM)

受 付 開 始 : 18:45

プログラム : 19:00~19:10 栃木県作業療法士会の地域リハの現状共有 (10分)

講師:有馬正人(曙訪問看護ステーション)

栃木県作業療法士会理事(担当:地域リハビリテーション推進部)

19:15~20:45 えんがおを通して考える、地域包括ケアシステム

ー作業療法士が地域でできることー (90分)

講師:濱野将行氏(一般社団法人 えんがお代表)

20:45~21:00 質疑応答

21:00 終了

申し込み方法:パスマーケットにて申し込みを行ってください。

<https://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/023sb8fzkvi21.html>

参 加 費 : 県士会員 500 円
他県士会員 1,000 円
他職種・一般 1,000 円
非県士会員 9,000 円(年会費含む)
学生 無料



※ 申込期限は 9 月 19 日(月)12 時までとなります。

キャンセルポリシー : コンビニ決済や講義資料配布後の返金対応はいかなる理由があっても対応しかねますのでご了承ください。

問 い 合 せ 先 : tochigizen@gmail.com 栃木県作業療法士会 学術部 須藤 智宏